

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2019年10月7日から2036年9月25日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルAIエクイティ・マザーファンド 世界の上場株式
当ファンドの運用方法	■世界の上場株式の中から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルAIエクイティ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■原則として、各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、分配を行わないことがあります。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバルAIファンド （予想分配金提示型）

【運用報告書(全体版)】

第13作成期（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

第 72 期 / 第 73 期 / 第 74 期
決算日2025年10月27日 決算日2025年11月25日 決算日2025年12月25日

第 75 期 / 第 76 期 / 第 77 期
決算日2026年1月26日 決算日2026年2月25日 決算日2026年3月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
48期(2023年10月25日)	10,184	50	△ 0.9	86.8	1.2	203,921
49期(2023年11月27日)	10,866	100	7.7	88.6	1.3	213,894
50期(2023年12月25日)	11,118	200	4.2	88.4	0.8	212,605
51期(2024年1月25日)	11,495	200	5.2	89.7	0.2	218,115
52期(2024年2月26日)	11,800	200	4.4	89.0	0.2	221,383
53期(2024年3月25日)	11,825	300	2.8	90.8	0.0	219,925
54期(2024年4月25日)	11,507	200	△ 1.0	89.7	—	214,508
55期(2024年5月27日)	11,839	300	5.5	89.8	—	218,065
56期(2024年6月25日)	11,607	300	0.6	90.7	—	214,498
57期(2024年7月25日)	10,815	200	△ 5.1	88.9	—	199,266
58期(2024年8月26日)	10,443	100	△ 2.5	88.0	—	190,649
59期(2024年9月25日)	10,377	50	△ 0.2	88.1	—	186,044
60期(2024年10月25日)	10,896	200	6.9	88.0	—	191,068
61期(2024年11月25日)	11,471	200	7.1	89.8	—	197,256
62期(2024年12月25日)	11,906	200	5.5	89.7	—	203,502
63期(2025年1月27日)	11,650	300	0.4	90.5	—	199,935
64期(2025年2月25日)	10,416	200	△ 8.9	88.0	—	179,676
65期(2025年3月25日)	9,745	0	△ 6.4	86.3	—	168,337
66期(2025年4月25日)	8,692	0	△ 10.8	86.3	—	149,328
67期(2025年5月26日)	9,421	0	8.4	87.7	—	160,631
68期(2025年6月25日)	10,166	0	7.9	87.8	—	169,563
69期(2025年7月25日)	10,719	100	6.4	88.2	—	173,160
70期(2025年8月25日)	10,616	100	△ 0.0	88.4	—	168,420
71期(2025年9月25日)	11,196	200	7.3	89.9	—	174,093
72期(2025年10月27日)	11,696	200	6.3	90.4	—	180,027
73期(2025年11月25日)	11,438	200	△ 0.5	87.6	—	173,485
74期(2025年12月25日)	11,702	200	4.1	89.9	—	174,917
75期(2026年1月26日)	11,442	200	△ 0.5	88.1	—	169,405
76期(2026年2月25日)	11,796	200	4.8	87.9	—	173,954
77期(2026年3月25日)	11,263	200	△ 2.8	88.2	—	165,626

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
			騰 落 率		
第72期	(期 首) 2025年9月25日	円	%	%	%
	9月末	11,196	—	89.9	—
	(期 末) 2025年10月27日	11,199	0.0	91.3	—
第73期	(期 首) 2025年10月27日	11,696	—	90.4	—
	10月末	12,035	2.9	91.9	—
	(期 末) 2025年11月25日	11,638	△0.5	87.6	—
第74期	(期 首) 2025年11月25日	11,438	—	87.6	—
	11月末	11,626	1.6	89.8	—
	(期 末) 2025年12月25日	11,902	4.1	89.9	—
第75期	(期 首) 2025年12月25日	11,702	—	89.9	—
	12月末	11,664	△0.3	91.4	—
	(期 末) 2026年1月26日	11,642	△0.5	88.1	—
第76期	(期 首) 2026年1月26日	11,442	—	88.1	—
	1月末	11,616	1.5	89.4	—
	(期 末) 2026年2月25日	11,996	4.8	87.9	—
第77期	(期 首) 2026年2月25日	11,796	—	87.9	—
	2月末	11,699	△0.8	87.5	—
	(期 末) 2026年3月25日	11,463	△2.8	88.2	—

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

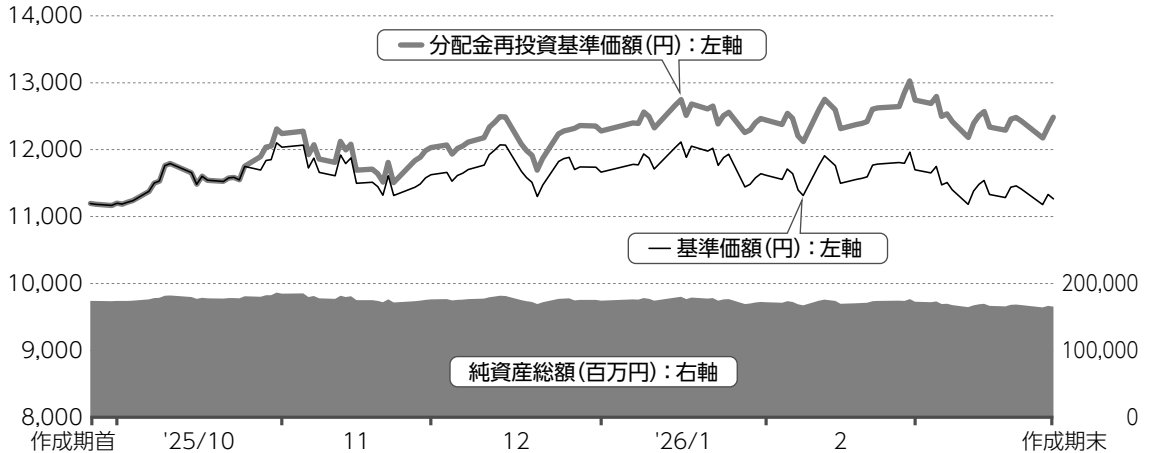
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	11,196円
作成期末	11,263円 (当作成期既払分配金1,200円(税引前))
騰落率	+11.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界的上場株式の中からAI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- AI 経済圏に関するポジティブな発表が行われたこと
- 組入銘柄において市場予想を上回る四半期決算発表が行われたこと
- 米国のインフレ率が市場予想を下回り、政策金利の利下げ期待が継続したこと

下落要因

- 中東における地政学リスクが高まり、スタグフレーション（景気停滞とインフレの併存）の懸念が高まったこと
- 市場を牽引したAI、テクノロジー関連銘柄のバリュエーション（投資価値評価）の割高感が意識されたこと

投資環境について（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

世界の株式市場は、ほぼ横ばいとなりました。為替市場では、円は米ドルに対して下落しました。

株式市場

期初は、市場予想を上回る四半期決算の発表、米中間の貿易摩擦の緩和、A I 経済圏のポジティブなニュース等を背景に上昇しましたが、その後、F R B（米連邦準備制度理事会）の利下げ見送り観測が高まったことや、一部のA I 関連銘柄の割高感が意識されたことなどによって下落した結果、概ね横ばいとなりました。

その後、欧州やアジア株式の上昇、また、グロース株（成長株）から素材、金融、資本財・サービス等のバリュー株（割安株）へのローテーションが進み、これらの銘柄に牽引される形で全般的に上昇基調となりました。

期末は、米国・イスラエルとイランの軍事衝突が発生し、資源価格の上昇がスタグフレーションを引き起こすとの懸念が台頭し、世界株式は下落基調となりました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初は、米国のインフレ率が予想よりも落ち着いた動きとなり、F R Bによる利下げ期待が低下したこと、日本の高市政権誕生によりリフレ政策が進むとの思惑等から、円売り・米ドル買いが優勢となりました。

期中は、米国で利下げを実施した一方で、日銀の植田総裁がハト派（景気を重視する立場）的な姿勢を示すなど強弱材料が混在し、一進一退の展開となりましたが、日米協調介入の思惑が高まり、円が反発する動きとなりました。

期末は、日本の衆議院議員選挙の動向を受けて上下に振れる展開となった後、米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けて、資源価格の上昇や投資家のリスク回避の米ドル買い圧力が高まり、対米ドルで円安が進みました。

ポートフォリオについて（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

当ファンド

「グローバルA I エクイティ・マザーファンド」の組み入れを高位に保ちました。

また、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

10月に、半導体業界向けリソグラフィシステムの世界的リーディングサプライヤーのASMLホールディングの組み入れを開始しました。急速に拡大するA I インフラの構築に伴い、同社の技術によって実現される最先端の製造プロセスを用いた半導体チップの需要が拡大すると考え、新規購入しました。

11月には、光ネットワークシステム、ルーティングおよびスイッチングソリューション、自動化ソフトウェアのリーディングプロバイダーであるシエナの組み入れを開始しました。A I インフラ投資サイクルに伴う光ネットワークへの旺盛な投資から恩恵を受ける事が出来ると判断し、新規購入しました。

2026年1月より、個人・商業顧客向けにカード融資、事業融資等の金融サービスを提供するキャピタル・ワン・ファイナンシャルを全売却しました。トランプ米大統領がクレジットカード企業に対し金利の上限を10%に設定するように要請したことが、同社の収益に悪影響を及ぼすとの懸念から実施しました。

ベンチマークとの差異について（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
当期分配金	200	200	200	200	200	200
（対基準価額比率）	（1.68%）	（1.72%）	（1.68%）	（1.72%）	（1.67%）	（1.74%）
当期の収益	200	－	200	－	200	－
当期の収益以外	－	200	－	200	－	200
翌期繰越分配対象額	1,695	1,437	1,702	1,441	1,795	1,263

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「グローバルA I エクイティ・マザーファンド」の組み入れを高位に保ちます。

また、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いません。

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

当戦略では、A I がもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。世界のA I データセンターの拡大は、多くの投資家が認識している以上に力強く進んでおり、現在のA I 産業革命の実現に対する障壁はあるものの、それがむしろ

魅力的な収益機会をもたらすとみています。

また、生成A I アプリケーションは、A I エージェントの登場によって次の段階に進化しており、A I 開発分野に新しい波が到来しています。さらに、A I を早期に導入してきた革新的なA I 活用企業は、試験導入から本格的な導入へと移行しており、同業他社と比べて財務面や競争面で効果が表れ始めていると考えています。こうした状況は市場から過小評価されており、魅力的な収益機会としてみています。

A I による革命は始まったばかりであり、その進展は世界経済を大きく変革させると考えています。近年、A I の進歩はその潜在力を示しましたが、今後10年で更なるイノ

バージョンによって汎用人工知能（AGI）の実現が近づき、変革の力は勢いを増すとみえています。この技術革新サイクルにおいて、長

期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）

1万口当たりの費用明細（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	111円	0.954%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,641円です。
（投信会社）	(57)	(0.491)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(51)	(0.436)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.027)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.012	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(1)	(0.012)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	1	0.006	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.004)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	113	0.973	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

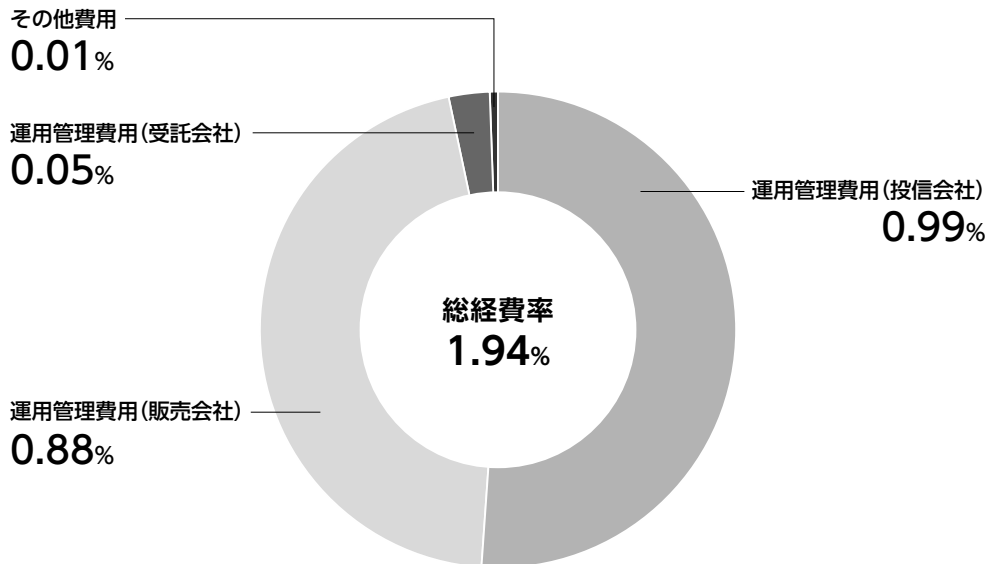
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.94%です。

グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	4,459,844	31,967,209	8,444,818	60,797,699

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

項 目	当 作 成 期
	グローバルA I エクイティ・マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	580,362,158千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	699,737,096千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2025年9月26日から2026年3月25日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2026年3月25日現在）

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	24,493,434	20,508,460	153,198,202

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドの作成期末の受益権総口数は95,270,810,731口です。

グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）

■ 投資信託財産の構成

(2026年3月25日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	153,198,202	90.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,696,136	9.3
投 資 信 託 財 産 総 額	168,894,338	100.0

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(721,123,833千円)の投資信託財産総額(730,405,466千円)に対する比率は98.7%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.66円、1香港・ドル=20.28円、1ユーロ=184.51円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年10月27日) (2025年11月25日) (2025年12月25日) (2026年1月26日) (2026年2月25日) (2026年3月25日)

項 目	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末
(A) 資 産	183,758,076,851円	177,042,760,276円	178,725,142,817円	173,080,226,962円	177,402,227,519円	168,894,338,743円
コール・ローン等	8,780,240,049	8,438,993,592	8,712,643,414	8,709,501,445	8,503,037,178	8,185,425,959
グローバルA I エクイティ・マザーファンド(評価額)	166,877,793,203	160,712,394,702	161,989,207,550	156,618,527,265	161,228,987,951	153,198,202,108
未 収 入 金	8,100,043,599	7,891,371,982	8,023,291,853	7,752,198,252	7,670,202,390	7,510,710,676
(B) 負 債	3,730,196,818	3,557,658,667	3,808,008,747	3,675,170,044	3,447,861,097	3,267,347,789
未払収益分配金	3,078,555,762	3,033,571,064	2,989,482,748	2,961,187,624	2,949,496,165	2,941,073,279
未払解約金	351,525,020	250,435,406	539,204,375	416,054,270	226,005,012	76,287,829
未払信託報酬	299,595,300	273,180,280	278,833,434	297,407,414	271,871,730	249,531,037
その他未払費用	520,736	471,917	488,190	520,736	488,190	455,644
(C) 純資産総額(A-B)	180,027,880,033	173,485,101,609	174,917,134,070	169,405,056,918	173,954,366,422	165,626,990,954
元 本	153,927,788,131	151,678,553,224	149,474,137,424	148,059,381,215	147,474,808,284	147,053,663,994
次期繰越損益金	26,100,091,902	21,806,548,385	25,442,996,646	21,345,675,703	26,479,558,138	18,573,326,960
(D) 受益権総口数	153,927,788,131口	151,678,553,224口	149,474,137,424口	148,059,381,215口	147,474,808,284口	147,053,663,994口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,696円	11,438円	11,702円	11,442円	11,796円	11,263円

※当作成期における作成期首元本額155,492,066,235円、作成期中追加設定元本額7,853,695,686円、作成期中一部解約元本額16,292,097,927円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）

■ 損益の状況

〔自2025年9月26日
至2025年10月27日〕
〔自2025年10月28日
至2025年11月25日〕
〔自2025年11月26日
至2025年12月25日〕
〔自2025年12月26日
至2026年1月26日〕
〔自2026年1月27日
至2026年2月25日〕
〔自2026年2月26日
至2026年3月25日〕

項 目	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
(A) 配 当 等 取 益	3,638,670円	3,288,856円	3,457,044円	5,644,408円	5,016,158円	4,932,695円
受 取 利 息	3,638,670	3,288,856	3,457,044	5,644,408	5,016,158	4,932,695
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	11,018,445,471	△ 610,031,939	7,189,883,153	△ 615,128,028	8,421,171,761	△ 4,613,663,049
売 買 益	11,105,924,922	63,027,181	7,291,677,715	173,745,901	8,454,594,634	52,861,292
売 買 損	△ 87,479,451	△ 673,059,120	△ 101,794,562	△ 788,873,929	△ 33,422,873	△ 4,666,524,341
(C) 信 託 報 酬 等	△ 300,116,036	△ 273,652,197	△ 279,321,624	△ 297,928,150	△ 272,359,920	△ 249,986,681
(D) 当 期 繰 越 損 益 (A+B+C)	10,721,968,105	△ 880,395,280	6,914,018,573	△ 907,411,770	8,153,827,999	△ 4,858,717,035
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,830,721,507	10,242,363,516	6,173,441,775	9,915,537,806	5,979,778,862	11,062,374,795
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	15,625,958,052	15,478,151,213	15,345,019,046	15,298,737,291	15,295,447,442	15,310,742,479
(配 当 等 相 当 額)	(2,583,148,509)	(2,624,797,557)	(2,658,961,661)	(2,721,231,507)	(2,760,738,187)	(2,843,322,765)
(売 買 損 益 相 当 額)	(13,042,809,543)	(12,853,353,656)	(12,686,057,385)	(12,577,505,784)	(12,534,709,255)	(12,467,419,714)
(G) 合 計 (D + E + F)	29,178,647,664	24,840,119,449	28,432,479,394	24,306,863,327	29,429,054,303	21,514,400,239
(H) 収 益 分 配 金	△ 3,078,555,762	△ 3,033,571,064	△ 2,989,482,748	△ 2,961,187,624	△ 2,949,496,165	△ 2,941,073,279
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	26,100,091,902	21,806,548,385	25,442,996,646	21,345,675,703	26,479,558,138	18,573,326,960
追 加 信 託 差 損 益 金	15,625,958,052	15,478,151,213	15,345,019,046	15,298,737,291	15,295,447,442	15,310,742,479
(配 当 等 相 当 額)	(2,583,829,736)	(2,625,371,363)	(2,659,541,607)	(2,721,703,082)	(2,761,408,535)	(2,843,891,861)
(売 買 損 益 相 当 額)	(13,042,129,316)	(12,852,779,850)	(12,685,477,439)	(12,577,034,209)	(12,534,038,907)	(12,466,850,618)
分 配 準 備 積 立 金	10,474,133,850	7,208,792,452	10,097,977,600	6,954,350,182	11,184,110,696	8,121,301,516
繰 越 損 益 金	-	△ 880,395,280	-	△ 907,411,770	-	△ 4,858,717,035

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は512,670,489円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
(a) 経費控除後の配当等収益	84,550,975円	0円	79,141,402円	0円	140,665,954円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	10,637,417,130	0	5,976,039,008	0	7,115,828,328	0
(c) 収益調整金	15,625,958,052	14,597,755,933	15,345,019,046	14,391,325,521	15,295,447,442	10,452,025,444
(d) 分配準備積立金	2,830,721,507	10,242,363,516	7,032,279,938	9,915,537,806	6,877,112,579	11,062,374,795
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	29,178,647,664	24,840,119,449	28,432,479,394	24,306,863,327	29,429,054,303	21,514,400,239
1万口当たり当期分配対象額	1,895.61	1,637.68	1,902.17	1,641.70	1,995.53	1,463.03
(f) 分配金	3,078,555,762	3,033,571,064	2,989,482,748	2,961,187,624	2,949,496,165	2,941,073,279
1万口当たり分配金	200	200	200	200	200	200

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
	200円	200円	200円	200円	200円	200円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本戻戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルAIエクイティ・マザーファンド

第9期（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年9月9日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主として世界の取引所に上場している株式から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限の一部をヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率			
5期(2021年9月27日)	44,275	70.2	96.4	0.1	824,290
6期(2022年9月26日)	34,509	△22.1	96.0	0.1	606,828
7期(2023年9月25日)	40,921	18.6	96.7	1.4	640,408
8期(2024年9月25日)	51,298	25.4	96.8	—	646,038
9期(2025年9月25日)	65,728	28.1	97.3	—	694,507

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2024年9月25日	円 51,298	% —	% 96.8	% —
9月末	51,456	0.3	95.2	—
10月末	56,049	9.3	94.8	—
11月末	57,603	12.3	95.8	—
12月末	62,427	21.7	95.7	—
2025年1月末	61,894	20.7	95.9	—
2月末	55,444	8.1	94.5	—
3月末	50,132	△ 2.3	92.6	—
4月末	48,514	△ 5.4	96.3	—
5月末	53,559	4.4	95.7	—
6月末	57,553	12.2	94.5	—
7月末	62,384	21.6	95.9	—
8月末	61,743	20.4	95.9	—
(期 末) 2025年9月25日	65,728	28.1	97.3	—

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

基準価額等の推移



期首	51,298円
期末	65,728円
騰落率	+28.1%

▶ 基準価額の変動要因 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当ファンドは、世界的の上場株式の中からA I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ F R B（米連邦準備制度理事会）が11月、12月、2025年9月FOMC（米連邦公開市場委員会）で利下げを行ったこと
- ・ 米トランプ政権による各種規制緩和などの政策に対する期待が高まったこと
- ・ 引き続き旺盛なA I インフラ投資計画の発表や進捗が見られたこと
- ・ 総じて市場予想を上回る企業決算が発表されたこと
- ・ 米国がE U（欧州連合）や日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したこと

下落要因

- ・ DeepSeekが目玉され、A I への投資水準に及ぼす影響の不確実性が高まったこと
- ・ トランプ米大統領が4月2日を「解放の日」と名付け、大幅な関税を発表したこと
- ・ 米国と各国の関税交渉の進展に関して不透明感が見られたこと

▶ 投資環境について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初は、FOMCによる複数回の利下げやドナルド・トランプ氏が米大統領選で勝利し、議会でも共和党が圧勝したことで、減税や規制緩和期待への高まりが相場を下支えし、世界株式は上昇しました。

期の半ばには、米国で経済指標の軟化から市場センチメント（心理）が悪化したことや、トランプ政権の関税政策が警戒され、実際に4月2日に予想を上回る大幅な関税が発表されたことなどから、世界株式は下落しました。

期末に向けては、米国がEUや日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したことや、9月に開催されたFOMCでFRBが政策金利の誘導目標レンジを4.25-4.50%から0.25%引き下げ、4.00-4.25%としたことなどから、世界株式は上昇しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初には、パウエルFRB議長によるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言や、石破首相が日銀の追加の利上げに否定的な発言をしたこと等を受けて、日米金利差拡大が意識され、対米ドルで円安が進みました。

期の半ばには、日銀が1月の金融政策決定会合で利上げを決定したことや、米国で経済指標が一部軟調となり金利が低下し、日米金利差が縮小したこと等から、対米ドルで円高が進みました。

期末に向けては、パウエルFRB議長が利下げに慎重な姿勢を示し、米トランプ大統領が議長の解任を示唆したことなどから米ドル売り・円買いが見られました。しかし、米中間の関税引き下げ合意に加えて、日本の参院選における与党の過半数割れ懸念が米ドル高・円安圧力となり、概ね横ばいの推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

1月より、決済サービス大手のペイパル・ホールディングスを全売却しました。同社は、サービスの強化やセキュリティの向上のため、AIを幅広く活用している点を評価しているものの、株価が短期的な目標株価に到達したことから全売却を行いました。

5月には、半導体のエッチング、成膜、ウェーハ洗浄プロセスに特化した各種装置を提供するラムリサーチの組み入れを開始しました。同社は、加速するAIインフラ投資の恩恵を受けると考えていることに加え、自社製品の開発や提供する製品にAIを実装している点を評価し、新規

購入しました。

8月より、あらゆる分野の治療薬を開発するバイオ医薬品メーカーのアッヴィの組み入れを開始しました。同社は、新薬の開発期間短縮等にAIを積極的に活用しており、その点を評価しています。また、同社は魅力的な製品群を有しており、新薬の開発状況も順調と考え、新規購入しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

当戦略では、AIがもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。世界中でより強力なAIデータセンターが構築され、今後数年間はAIインフラへの支出は堅調に推移するとみています。そのため、AIインフラストラクチャー分野の企業は長期的な需要の増加から恩恵を享受すると考えています。

また、生成AIアプリケーションは、AIエージェントの登場によって次の段階に進化しており、AI開発分野に新しい波が到来しています。さらに、AI活用分野の企業はより高い競争力とイノベーションを実現するため、独自の情報を用いて固有の産業特化型AIをトレーニングする等、生成AI投資を増やしています。今後は、革新的な企業がAIを導入して効率性向上、コスト削減、新製品の投入、市場シェア獲得、収益力改善を進めると考えています。

AIによって技術革新のペースが加速度的に進歩し続けており、私たちはAIの進歩と開発によってもたらされる大規模な破壊的変化のごく初期段階にいると考えています。この技術革新サイクルにおいて、長期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

■ 1万口当たりの費用明細(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	33円 (33)	0.058% (0.058)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.006 (0.006)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	7 (6) (1)	0.012 (0.011) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	44	0.077	

期中の平均基準価額は56,965円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
	メ	318,667.71	4,871,100	478,096.62	5,537,836
国	香	百株	千香港・ドル	百株	千香港・ドル
	港	24,718	522,678	77,464	766,608
	ユ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	フ	—	—	946.85	56,083
	ラ				
	ン				
	ス				

※金額は受渡し代金。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,593,746,127千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	632,501,259千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.51

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2025年9月25日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
FIRST SOLAR INC	7,025.65	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	459.16	41,712	6,205,552	半導体・半導体製造装置
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	13,620.5	—	—	—	消費者サービス
APPLE INC	—	4,237.99	106,928	15,907,786	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ABBVIE INC	—	2,201.01	48,420	7,203,446	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	4,425.4	4,688.7	146,953	21,862,232	銀行
CADENCE DESIGN SYS INC	2,906.6	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	1,080.85	256.03	23,897	3,555,167	ソフトウェア・サービス
CATERPILLAR INC	1,959.6	3,216.09	151,088	22,477,464	資本財
CORNING INC	—	10,419.85	83,265	12,387,337	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS INC	—	6,438.55	43,344	6,448,334	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MORGAN STANLEY	13,285.65	7,661.85	120,965	17,996,005	金融サービス
BROADCOM INC	13,480.75	10,775.2	365,613	54,392,292	半導体・半導体製造装置
DELL TECHNOLOGIES -C	4,654.51	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DEERE & CO	114.75	500.1	23,451	3,488,907	資本財
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	643.3	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	126.1	247.45	10,986	1,634,466	ヘルスケア機器・サービス

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
AMAZON.COM INC	7,095.8	3,410.22	75,096	11,172,099	一般消費財・サービス流通・小売り
PAYPAL HOLDINGS INC	9,846.5	—	—	—	金融サービス
ELEVANCE HEALTH INC	1,481.5	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	2,083.8	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FREEPORT-MCMORAN INC	2,249.8	—	—	—	素材
ALPHABET INC-CL A	—	717.05	17,721	2,636,379	メディア・娯楽
HOME DEPOT INC	—	1,483.5	60,789	9,043,635	一般消費財・サービス流通・小売り
BLOCK INC	9,092.6	—	—	—	金融サービス
ON SEMICONDUCTOR	10,591.45	4,168.95	21,236	3,159,373	半導体・半導体製造装置
ARISTA NETWORKS INC	—	8,229.1	117,379	17,462,605	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TWILIO INC - A	2,480.8	2,438.18	25,171	3,744,804	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	10,254.8	3,621	49,451	7,356,973	ソフトウェア・サービス
LOWE'S COS INC	2,786.75	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
ELI LILLY & CO	—	360.09	26,713	3,974,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LAM RESEARCH CORP	—	8,670.4	111,258	16,551,937	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	2,786.1	1,954.8	148,693	22,121,179	メディア・娯楽
DOORDASH INC - A	—	3,083.65	80,403	11,961,567	消費者サービス
ZSCALER INC	5,923	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	1,735.4	—	—	—	資本財
MARVELL TECHNOLOGY INC	7,724	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	—	3,878.15	46,246	6,880,157	資本財
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	5,544.75	9,803.65	64,557	9,604,150	半導体・半導体製造装置
CONSTELLATION ENERGY	—	1,810.05	61,384	9,132,131	公益事業
APPLOVIN CORP-CLASS A	—	923.65	59,290	8,820,713	ソフトウェア・サービス
TESLA INC	9,587.3	3,469.56	153,628	22,855,333	自動車・自動車部品
NEXTRACKER INC-CL A	10,107.02	—	—	—	資本財
VERTIV HOLDINGS CO-A	1,481.51	—	—	—	資本財
SCHLUMBERGER LTD	2,238.5	—	—	—	エネルギー
SALESFORCE INC	3,836.9	1,369.95	33,685	5,011,421	ソフトウェア・サービス
FIGMA INC-CL A	—	15.99	88	13,133	ソフトウェア・サービス
WALT DISNEY CO/THE	—	2,086.14	23,663	3,520,357	メディア・娯楽
WELLS FARGO & CO	—	14,075.75	118,391	17,613,048	銀行
VISA INC-CLASS A SHARES	1,282.55	1,319	44,671	6,645,837	金融サービス
NVIDIA CORP	26,333.4	19,617.78	347,175	51,649,351	半導体・半導体製造装置
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,258.3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ORACLE CORP	3,264.96	5,082.01	156,759	23,321,137	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMI CONDUCTOR-SP ADR	2,611.1	7,278.45	204,313	30,395,700	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	196.55	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AMGEN INC	2,002.3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EATON CORP PLC	—	1,144.67	42,605	6,338,459	資本財
APPLIED MATERIALS INC	2,256.8	—	—	—	半導体・半導体製造装置
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	—	4,065.2	91,198	13,567,630	金融サービス
FLEX LTD	15,344.85	18,670.5	107,504	15,993,480	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CELESTICA INC	—	6,800.8	163,532	24,328,661	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSOFT CORP	2,722.2	5,078.05	259,056	38,539,868	ソフトウェア・サービス

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
STRYKER CORP	—	614.58	22,814	3,394,104	ヘルスケア機器・サービス	
PROGRESSIVE CORP	150.2	1,822.05	43,729	6,505,593	保険	
AMPHENOL CORP-CL A	6,869.53	11,046.38	136,014	20,234,814	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ASANA INC - CL A	43,776.65	17,616.2	24,944	3,710,999	ソフトウェア・サービス	
C3.AI INC-A	23,630.75	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HUBSPOT INC	420.25	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	2,873.95	—	—	—	金融サービス	
MONGODB INC	1,923.64	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ROKU INC	5,315.05	—	—	—	メディア・娯楽	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	277.5	—	—	—	メディア・娯楽	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	7,676.86	75,279	11,199,299	ヘルスケア機器・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A	735.35	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ABCELLERA BIOLOGICS INC	44,905.2	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	16,831.6	6,087.45	45,875	6,824,827	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,715.5	3,129	71,234	10,597,603	半導体・半導体製造装置	
ELASTIC NV	11,941.35	2,698.85	23,175	3,447,748	ソフトウェア・サービス	
CRITEO SA-SPON ADR	13,394.85	—	—	—	メディア・娯楽	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	—	952.2	67,477	10,038,650	メディア・娯楽	
MONDAY.COM LTD	4,325.98	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI	—	1,811.55	50,681	7,539,921	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	408,612.3 58銘柄	249,183.39 51銘柄	4,439,522 —	660,467,817 <95.1%>	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
TENCENT HOLDINGS LTD	—	—	7,440	482,484	9,229,918	メディア・娯楽
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	46,329	—	17,515	304,761	5,830,077	一般消費財・サービス流通・小売り
BAIDU INC-CLASS A	31,372	—	—	—	—	メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	77,701 2銘柄	24,955 2銘柄	787,245 —	15,059,996 <2.2%>	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	946.85	—	—	—	—	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	946.85 1銘柄	—	—	— <—>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	946.85 1銘柄	—	—	— <—>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	487,260.15 61銘柄	274,138.39 53銘柄	—	675,527,814 <97.3%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年9月25日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	675,527,814	93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	45,282,264	6.3
投 資 信 託 財 産 総 額	720,810,079	100.0

※期末における外貨建資産(709,327,229千円)の投資信託財産総額(720,810,079千円)に対する比率は98.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=148.77円、1香港・ドル=19.13円、1ユーロ=174.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年9月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	739,820,079,651円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	36,818,791,655
株 式 (評 価 額)	675,527,814,657
未 収 入 金	27,199,862,296
未 収 配 当 金	273,611,043
(B) 負 債	45,312,751,377
未 払 金	25,412,035,092
未 払 解 約 金	19,900,716,285
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	694,507,328,274
元 本	105,663,517,516
次 期 繰 越 損 益 金	588,843,810,758
(D) 受 益 権 総 口 数	105,663,517,516口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	65,728円

※当期における期首元本額125,937,787,516円、期中追加設定元本額20,665,100,281円、期中一部解約元本額40,939,370,281円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルA I ファンド	72,875,771,118円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり)	5,326,978,467円
グローバルA I ファンド (予想分配金提示型)	24,493,434,614円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり予想分配金提示型)	2,967,333,317円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年9月26日 至2025年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,853,870,988円
受 取 配 当 金	4,360,234,694
受 取 利 息	393,458,020
そ の 他 収 益 金	100,178,274
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	164,583,398,007
売 益	241,663,226,486
売 買 損	△ 77,079,828,479
(C) そ の 他 費 用 等	△ 83,237,203
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	169,354,031,792
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	520,101,185,319
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 194,836,016,855
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	94,224,610,502
(H) 合 計 (D + E + F + G)	588,843,810,758
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	588,843,810,758

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・ 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)